

## 第3回新常滑市民病院基本構想策定委員会次第

日時 平成23年8月4日(木) 午後2時00分～  
場所 常滑市民病院 5階大会議室

### 1. 開会

### 2. 議題

新・常滑市民病院基本構想骨子(案)

(1) 高齢者医療について

(2) 女性にやさしい病院について

(3) 市民に支えられる病院について

(4) 経営の健全化について

### 資料

【第3回資料1】・・・新・常滑市民病院基本構想骨子(案)

【第3回資料2】・・・国保・後期別の疾病分類別患者受療動向比較表(入院)

【第3回資料3】・・・退院時における施設別(介護保健施設等)の入所実績

【第3回資料4】・・・愛知県下の女性外来開設医療機関

【第3回資料4-2】・・・女性外来エリアのイメージ図

【第3回資料5】・・・産婦人科マップ(常滑市民の主な分娩病院)

【第3回資料6】・・・中津市民病院債(募集パンフレット)

【第3回資料7】・・・愛知県内の公立病院における手術件数

【第3回資料7-2】・・・常滑市民病院における診療科別の手術件数

### 3. その他

次回開催日 平成23年9月15日(木) 14:00～

## 新・常滑市民病院基本構想骨子（案）

### 【全体構成】

第1章 常滑市民病院の現状と新病院の必要性

第2章 常滑市の医療需要

第3章 基本構想

1 新病院の基本理念・基本方針

(1) 基本理念

☆ (2) 基本方針

2 主要機能と特徴

☆ (1) 救急医療

☆ (2) 連携

☆ (3) 中部国際空港直近病院としての機能

★ (4) 高齢者医療

★ (5) 女性にやさしい病院

★ (6) 市民に支えられる病院

★ (7) 経営の健全化

第4章 基本計画

1 全体計画

(1) 診療科構成

(2) 病床数

(3) . . .

2 部門別計画

3 医療機器整備計画

4 医療情報システム整備計画

5 物品物流システム整備計画

6 建設整備計画

7 事業収支計画

(以上)

## □高齢者医療

- (1) 高齢者を中心に医療需要の多い呼吸器疾患及び整形疾患について、入院及び救急の需要にも対応できるよう、常勤医師を確保し、2次医療体制の確立を図る。
- (2) 引き続き、地域の介護保険施設等と連携し、退院患者の状況に合わせ、適切な入所紹介を行う。また、介護保険施設等から患者の容態急変による受入要請があった場合についても、引き続き積極的に対応する。
- (3) 地域の在宅医療対応医療機関や訪問看護ステーションとの連携を強化し、退院患者の状況に合わせ、適切な紹介を推進する。また、在宅医療対応医療機関や訪問看護ステーションから患者の容態急変による受入要請があった場合についても、引き続き積極的に対応する。
- (4) 院内における丁寧な案内や車イス介助など、高齢者に配慮した患者サービスを提供する。
- (5) 患者動線の工夫やバリアフリー設計等により、高齢者が負担なく快適に利用できる施設・設備を整備する。
- (6) 交通弱者の病院へのアクセスの確保について、十分配慮する。

## ～第1回100人会議の意見から～

### 【高齢者医療】

- ・自らが高齢になった時、利用しやすい病院であってほしい。(常滑40男)
- ・老人が強制退去させられてゆき場所がないという患者さんの話をよく聞きます。在宅ではまだ無理という患者の居場所も配慮してほしい。(常滑50女) 3
- ・心のケア(主として60歳以上の老人介護に対して)。緩和ケア。サポート窓口＝憩いの場。心理カウンセラー等(安価又は無償)採用と活用。(鬼崎50女) 1
- ・高齢者が確実に増えていく現代ですので、高齢者医療及び終末医療にきめ細かな対応をしてもらえる病院を期待しています。巡回バスを充実してほしい。(常滑60女)

### 【アクセス】

- ・身近な病院、利便性が多く求められていると感じた。(常滑40男)
- ・交通機関がない(常滑50男)
- ・アクセスの確保(南陵50男)
- ・交通アクセス(青海60男)
- ・交通アクセス(鬼崎70男)
- ・アクセス(南陵70女)
- ・公共交通機関がない。これからも不安。(常滑40女)
- ・交通手段の確保をどのようにするか(鬼崎50男)
- ・交通手段をどうするか?(鬼崎50男)
- ・交通の便が悪すぎる。(特にバス)( )
- ・交通手段の問題は切実であること。(鬼崎40女)
- ・利用者の多くが60歳以上であるが、交通アクセスが悪いので、利用しにくい。(女)
- ・新病院は遠くなるから、車の運転ができない人がいるので、バスを徹底してほしい。(常滑60女)

## ～第2回100人会議の意見から～

### 【高齢者医療】

- ・急性期が過ぎ、慢性期や回復期リハビリになると、診療報酬が下がってもうからない?(はっきりわかりません)。今の医療制度の問題もあるでしょうが、どうしたら高齢者が利用しやすい(そして経営もうまくいく)病院になるのでしょうか。市民として何ができるのか。(常滑50女)
- ・病院に来るのは高齢者ばかりではないので、療養病床ばかりでなく一般病床も65歳以下の病室を分けてほしい。(南陵50女)
- ・常滑市民病院ならではの亜急性期、その後の受け皿まで親切的な対応をしてもらえる病院。(青海60女)

### 【介護施設との連携】

- ・新市民病院の建設においては、社会的入院の解消を目指していただきたいと思います。そのためには、地域生活移行をどうするかに尽きます。地域との連携は、対医療ではありません。福祉との連携は不可欠です。特に介護保険との連携は不可欠でしょう。具体的には、老人保健施設、老人福祉施設、各種介護事業者との連携です。また、それを遂行させるために、病院内にMSW(医療ソーシャルワーカー)あるいはPHN(保健師)等のスタッフも必要となるでしょう。コメディカル・スタッフ(医師以外の医療従事者)のスキルアップを求む。(青海40男)

## □女性にやさしい病院

- (1) 婦人科など女性特有の疾病に対応する診療科の外来（女性専用外来）については、一般外来と区別された専用のエリアを設ける。
- (2) 女性専用外来については、女性医師の確保に努めるとともに、放射線検査部門や生理検査部門等についても、女性スタッフを確保する。
- (3) 女性が気軽に受診し、相談できるよう、初回の診察を女性医師が担当し、その後、適切な専門医等への紹介及び案内等を行う「内科系女性総合外来」（仮称）の設置を検討する。
- (4) 小さな子供を連れて来院する女性患者に、安心して受診していただけるよう、例えば、子供のプレイルーム、おむつ交換台付きトイレや子供と一緒に入れるトイレなどの施設整備を行うとともに、一時託児サービスや呼出し装置等を利用した待ち時間告知サービスの導入を検討する。
- (5) 柔軟な勤務体制の構築や保育施設の併設など、女性スタッフが働きやすい環境の整備を図る。

## ～第3回100人会議の意見から～

### テーマ8 「女性が望む市民病院とは？」

・産婦人科に対する興味、関心が同じ意見の方との話し合いで、とても勉強になりました。同じ希望を持っているので…。新病院の設備に対して望むことが同じで（きれいなトイレ、広々とした空間、病室や診察室のプライバシーへの配慮）、是非、新病院建設に役立ててほしいと感じました。院内、院外保育も前向きに検討していただきたいです。（常滑20女）

・女性の立場で様々な意見が出された。今回の話し合いの中で、医療設備についての意見が多かったが、患者側、働く側からも、託児については大きな課題ではないかと感じた。また、女性という立場から、プライバシーや恥ずかしいという感性（例：産婦人科への女性職員の確保）への配慮は必要だと思います。（40女）

・現場で働く看護師の方が二人みえたので、通常業務以外でもいろいろな取り組みをしている事を知ることができてよかった。女性の視点からの話だったので、「託児所」や「トイレの充実」などの話が出た。やはり同じ思いを持っている方がみえるのだと思いました。(常滑40女)

・患者さんもスタッフも女性が多いとのこと。女性の意見を多く取り入れてほしいと思った。女性医師の確保、子育て中でも安心して働ける環境作りが望まれる。(常滑50女)

・女性スタッフが働きやすい環境を作ってほしい。新しい病院に望むことは、①トイレを広く、子供(幼児)と一緒に入れるようなトイレを望みます。②総合病院の利点を生かして作ってほしい。③女性医師の必要性を考えてほしい(婦人科、小児科、皮膚科など)。(60女)

・女性としてソフト面に対しての意見が多数出た。「市民に愛される病院」イコール「女性の視点」が共通と思うので、建設にはぜひ取り入れてほしい。(青海60女)

・自分の考えに全くない意見を聞くことができてすごくよかった。現在の自分には必要ないが、託児所の設置に関してはすごく興味があるものだった。子供を育てている方の意見を聞いて、自分が子供を産んでからも働きたいという事を考えると、託児所は絶対にほしい。「誰もが利用するお手洗いを清潔で広いスペース、プライバシーに配慮した作りを」と思っていたが、それに加えて「子供と一緒に入ることのできるお手洗い」はすごく大切なものだと感じました。また、明るい施設であること、医師との会話などか聞こえないようなプライバシーに配慮した施設の作りもして欲しい。女性医師に関しては、いろいろな意見があったが、個人的には産科、婦人科にはほしいと思った。(病院スタッフ20女)

・患者側、職員側も託児所を望んでいる。ほんの少しの配慮が女性に選ばれる病院には必要。“トイレは最重要!!”清潔はもちろん、ストーマへの配慮、子供も一緒に入ることができると受診時に困らずにすむとの声あり。「婦人科の女性医師がほしい」という望みは強いが、どこでラインを引くことになるのか、市民の理解が必要と思う。(病院スタッフ40女)

## □市民に支えられる市民病院

- (1) 病院と行政が協力し、市民に対して、積極的に、わかりやすく、かつ多様な手段で、病院を含めた地域医療に関する情報提供を行い、市民の間に「市民病院を支えよう」という気運を醸成する。
- (2) 「みんなで創ろう!! 新・常滑市民病院100人会議」を発展・継続させ、市民、病院及び行政が定期的にコミュニケーションを図ることのできる場を設ける。
- (3) 病院が、市民に対し、ボランティア活動など必要とする支援の内容を積極的に提示し、市民の協力を得て、市民とともに、より良い地域医療の提供に努める。
- (4) 市民が病院の運営に参画するしくみを検討する。
- (5) 新病院の建設に当たり、寄付を積極的に募集したり、市民債を発行して建設資金を市民から調達するなどの手法を通じ、市民の市民病院への関心を高め、市民側の「市民病院を支える意識」を盛り上げていく。

## ～第3回100人会議の意見から～

### テーマ5 「市民が支える常滑市民病院」

・市民が運営に参加できるようにしてほしい。100人会議の形を変えて、市民と病院が理解しあえる場を残してほしい。(常滑30女)

・市民病院を利用するルール・手引きのようなものが利用する側に行き渡り、利用しやすい、安心して利用できる仕組み作りが必要と感じました。ルールができれば、そこに対して市民が必要と思うボランティア活動の情報発信と市民参加の環境ができればと思います。100人会議のようなものを新病院開設後も継続してほしい。(青海40男)

・ボランティアをしたいと思えるような気運が市民に必要で、その下支えを行政が作るといいと思った。→100人会議がこれに当たる？ 「広報」をする。例えば、「こういう病状の時には開業医がいいか、市民病院がいいか」を明記したものを作成する。(南陵50女)

・「市民」という存在を限定的にとらえずに、まず市民側のニーズをとらえて、院内の花屋さん、近くの保育園…に何ができるかを考える“とば口”くらいはできたと思う。(南陵50男)

・市民が受診しやすい病院にするには、日中にかかることがしにくい若い人のために夕方診療をしていただくと、幅広い年齢層が受診できると思います。午前中だけでは、老人しか受診しないと思います。市民とのふれあいの機会を設け、病院関係者に“市民に近い存在”になってほしいと思います。(常滑50女)

・やはり市民(普段市民病院に世話になっていない人)は病院のことを知らない。→病気になる時の診療の受け方、日ごろの診療所と病院の使い分け、などなど。→市民病院からの発信。(鬼崎70男)

・市民が継続して支えていくためには、興味を持って関わっていくことが大切である。市民参加をしていく。また、病院で働く職員も、もっと市民に近づくことが大切。( )

#### テーマ4 「地域連携と広報活動」

・市民病院は市の医療機関の一部なので、常滑市全体としての医療体制、医療相談に対応できる体制を築くことが大切だと思います。市民病院を中心として、医療・福祉・介護のフェスティバルを実施するという提案があったが、病院に親んでもらう機会になって良いと思う。広報の「病院だより」を「医療だより」にして、開業医の先生や医療相談の窓口などを一括して紹介するようにした方が良いと思う。(青海30女)

・診療所を市民が安心して積極的に利用できるように、また、診療所についての情報、病診連携についての情報をPRしていくために、印刷物、CATV、医療福祉イベント、ボランティアの活用を考えることができた。市民として関わっていく機会がふえると共に、個人診療所が市民病院と同様に身近で安心な所になって行くのを望みます。(鬼崎30女)



## □経営の健全化

- (1) 手術件数の増加、有資格スタッフの育成・配置及び加算基準を満たした施設整備等により、診療単価の向上を図る。
- (2) 診療機能及び医療施設・設備を充実し、市民の当院への入院率の向上を図り、入院患者数の増加及び病床利用率の向上につなげる。
- (3) 適正な人員配置、医薬品や診療材料の合理的かつ効果的な供給管理等により、医業費用の抑制を図る。
- (4) (1) から (3) により、医業収支の改善を図り、基準内繰入の範囲内での黒字経営を目指す。
- (5) 職員一人一人が経営者意識を持ち、収益の向上、業務の効率化及び各種費用の抑制等に努める。
- (6) 経営責任の明確化、経営における機動性・迅速性の発揮、職員採用等の自立性の拡大、職員の経営意識の向上及び柔軟な給与体系の導入等を図るため、地方公営企業法を全部適用する。

## ～第2回100人会議の意見から～

### 【経営】

- ・患者数を確保しつつ効率良い経営のためのアイデアを考えたい。(鬼崎30女)
- ・効率的で効果的な医療を提供し、患者数(収入)を増やして経済的な委縮を防ぐ。(青海30男)
- ・医師をはじめすべてのスタッフの定期的な評価によるモチベーションの向上、維持を図る。(青海30男)
- ・全部適用の医療経営が良い気がします。(常滑30男)
- ・80億円が次世代の大きなツケにならないよう、しっかり計画・実行して、行ってほしい。(鬼崎40男)
- ・コストを圧縮して、長く負の遺産にならないように、独立採算。(南陵40男)
- ・住民が負担してもいいと思える病院へ。(鬼崎50女)
- ・病院内で、医師が率先して赤字解消の知恵を検討したり、連携を模索したり、サービスに努めるなど、以前の市民病院の良さを取り戻してほしい。(常滑60女)
- ・病院の必要性、早期建設への期待は共通した皆の思いであるが、それを裏付ける財政基盤に対するメンバーの不安は余り感じられない。果たして大丈夫なのかという一抹の不安を感じている。(鬼崎70男)

## ～第3回100人会議の意見から～

### テーマ1 「新病院の健全経営化のために」

- ・経営健全化へは、患者数をどう増やしていくか、職員の人件費をどう抑えるかの2点が重要であると感じた。ただ、どちらの問題も、いろいろな要因があり、単に増やすとか減らすとかだけでは解決しないので、詳細な分析をして、問題点を絞り、個別に考えていく必要があると感じた。(常滑30男)
- ・やはり黒字(せめて赤字なし)を目指してほしい。そのためには、診療科も選ばなくてはいけないのでは？ IT化→院内で検査結果などを患者が持って行って受け取り医者に届けなくても良いように。結果的にコストを減らせるのでは？(常滑50女)
- ・他の病院との格差表で良くわかった。診療単価の話をもう少し具体的に言っていくと良いと思う。(常滑60男)
- ・新病院の収支目標を聞くことができた。(△7. 2億円→△5億円。さらに減価償却5億円増となる。) 今後は方法論に入りたい。(南陵60男)
- ・診療所が多くなる現状で、どうやって患者数を増やすのか、どうしたらよいか……ということを市民みんなで考える必要があるのでは…。収益を上げるには…削るか増やすか…私は増やす方を考えたい。(常滑60女)
- ・赤字の原因が少し見えた気がする。綾部市立病院との比較で、常滑がどんな特長のある病院を作るべきか検証して、根本的に考えるべき。最初から赤字病院を建てることを前提にはならない。他の病院と差別化して、健全な病院を建てるには、科、病床数をゼロベースで考え直すべきと思う。横並びの赤字病院を作ってはならない。(常滑60女)
- ・新病院ができれば、必ず患者も増える、医師も増えると思われるので心配はしていない。完成後は院長以下職員全員で努力してもらいたい。(常滑70男)
- ・病床利用率を上げる方策を考えるべきである。(鬼崎70男)
- ・患者数確保の知恵を出し、実行することが全てに通じると考えます。理念の明確化で日常的に取り組み、患者の真の利益、ニーズに応え、患者数確保を図るべし。(青海70男)

国保・後期別の疾病分類別患者受療動向比較表:入院(歯科除く)

2009.5

分類コード	疾病分類項目	総計		患者推計値 (2011年・愛知県データ) における縦割合	
		【国保】	【後期】		
1	感染症及び寄生虫症	日数(日)	41	297	2.0%
		縦割合(%)	1.0%	3.8%	
		件数(件)	6	12	
		診療単価(円)	31,418	17,507	
		日数/件数(日/件)	6.8	24.8	
2	新生物	日数(日)	501	1,053	12.7%
		縦割合(%)	11.7%	13.4%	
		件数(件)	38	52	
		診療単価(円)	46,370	31,542	
		日数/件数(日/件)	13.2	20.3	
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	日数(日)	33	62	0.4%
		縦割合(%)	0.8%	0.8%	
		件数(件)	7	2	
		診療単価(円)	37,467	26,363	
		日数/件数(日/件)	4.7	31.0	
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	日数(日)	285	437	2.8%
		縦割合(%)	6.7%	5.5%	
		件数(件)	19	21	
		診療単価(円)	50,117	47,057	
		日数/件数(日/件)	15.0	20.8	
5	精神及び行動の障害	日数(日)	1,318	1,336	17.2%
		縦割合(%)	30.9%	17.0%	
		件数(件)	45	46	
		診療単価(円)	11,457	11,376	
		日数/件数(日/件)	29.3	29.0	
6	神経系の疾患	日数(日)	190	314	5.9%
		縦割合(%)	4.5%	4.0%	
		件数(件)	8	16	
		診療単価(円)	18,743	23,270	
		日数/件数(日/件)	23.8	19.6	
7	眼及び付属器の疾患	日数(日)	47	84	0.7%
		縦割合(%)	1.1%	1.1%	
		件数(件)	4	9	
		診療単価(円)	44,663	41,949	
		日数/件数(日/件)	11.8	9.3	
8	耳及び乳様突起の疾患	日数(日)	13	0	0.2%
		縦割合(%)	0.3%	0.0%	
		件数(件)	2	0	
		診療単価(円)	27,984		
		日数/件数(日/件)	6.5		
9	循環器系の疾患(心疾患)	日数(日)	210	617	
		縦割合(%)	4.9%	7.8%	
		件数(件)	15	37	
		診療単価(円)	41,106	34,093	
	循環器系の疾患(脳血管疾患)	日数(日)	283	472	
		縦割合(%)	6.6%	6.0%	
		件数(件)	16	20	
		診療単価(円)	28,913	26,901	
	循環器系の疾患(その他)	日数(日)	85	145	
		縦割合(%)	2.0%	1.8%	
		件数(件)	10	8	
		診療単価(円)	97,473	55,032	
		日数/件数(日/件)	8.5	18.1	
循環器系の疾患の合計	日数(日)	578	1,234	21.2%	
	縦割合(%)	13.5%	15.7%		
	件数(件)	41	65		
	診療単価(円)	43,425	33,802		
10	呼吸器系の疾患	日数(日)	182	701	6.4%
		縦割合(%)	4.3%	8.9%	
		件数(件)	19	42	
		診療単価(円)	39,621	31,487	
		日数/件数(日/件)	9.6	16.7	

分類コード	疾病分類項目	総計		患者推計値 (2011年・愛知県データ) における縦割合	
		【国保】	【後期】		
11	消化器系の疾患	日数(日)	265	470	5.2%
		縦割合(%)	6.2%	6.0%	
		件数(件)	27	29	
		診療単価(円)	37,667	28,990	
		日数/件数(日/件)	9.8	16.2	
12	皮膚及び皮下組織の疾患	日数(日)	57	99	1.0%
		縦割合(%)	1.3%	1.3%	
		件数(件)	4	8	
		診療単価(円)	28,893	23,997	
		日数/件数(日/件)	14.3	12.4	
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	日数(日)	214	363	4.9%
		縦割合(%)	5.0%	4.6%	
		件数(件)	13	20	
		診療単価(円)	38,862	22,766	
		日数/件数(日/件)	16.5	18.2	
14	泌尿器系の疾患	日数(日)	108	481	3.5%
		縦割合(%)	2.5%	6.1%	
		件数(件)	9	19	
		診療単価(円)	47,196	26,225	
		日数/件数(日/件)	12.0	25.3	
15	妊娠、分娩及び産じょく	日数(日)	16	0	2.1%
		縦割合(%)	0.4%	0.0%	
		件数(件)	4	0	
		診療単価(円)	37,777		
		日数/件数(日/件)	4.0		
16	周産期に発生した病態	日数(日)	9	0	0.5%
		縦割合(%)	0.2%	0.0%	
		件数(件)	1	0	
		診療単価(円)	29,182		
		日数/件数(日/件)	9.0		
17	先天奇形、変形及び染色体異常	日数(日)	31	0	0.3%
		縦割合(%)	0.7%	0.0%	
		件数(件)	3	0	
		診療単価(円)	46,032		
		日数/件数(日/件)	10.3		
18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	日数(日)	104	128	1.3%
		縦割合(%)	2.4%	1.6%	
		件数(件)	8	12	
		診療単価(円)	23,371	31,319	
		日数/件数(日/件)	13.0	10.7	
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	日数(日)	276	819	10.5%
		縦割合(%)	6.5%	10.4%	
		件数(件)	16	41	
		診療単価(円)	21,492	33,767	
		日数/件数(日/件)	17.3	20.0	
5	精神及び行動の障害を除いた合計	日数(日)	2,950	6,542	
		縦割合(%)	69.1%	83.0%	
		件数(件)	229	348	
		診療単価(円)	38,669	31,148	
		日数/件数(日/件)	12.9	18.8	
合計	合計	日数(日)	4,268	7,878	100.0%
		縦割合(%)	100.0%	100.0%	
		件数(件)	274	394	
		診療単価(円)	30,664	27,789	
		日数/件数(日/件)	15.6	20.0	

資料:平成21年5月の国保・後期高齢者レセプト集計による。

\*縦割合とは、医療機関内の全延べ診療日数を当該疾患の延べ診療日数で割った割合である。

凡例  
 国保縦割合≧後期縦割合  
 後期縦割合≧国保縦割合

国保・後期別の疾病分類別患者受療動向比較表:入院(歯科除く)

2010.5

第3回資料2

分類コード	疾病分類項目	総計		患者推計値 (2011年・愛知県データ) における縦割合	
		【国保】	【後期】		
1	感染症及び寄生虫症	日数(日)	75	184	2.0%
		縦割合(%)	2.0%	2.3%	
		件数(件)	8	9	
		診療単価(円)	72,239	42,092	
		日数/件数(日/件)	9.4	20.4	
2	新生物	日数(日)	433	591	12.7%
		縦割合(%)	11.3%	7.3%	
		件数(件)	37	41	
		診療単価(円)	40,644	34,205	
		日数/件数(日/件)	11.7	14.4	
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	日数(日)	41	48	0.4%
		縦割合(%)	1.1%	0.6%	
		件数(件)	4	4	
		診療単価(円)	16,303	65,119	
		日数/件数(日/件)	10.3	12.0	
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	日数(日)	168	497	2.8%
		縦割合(%)	4.4%	6.1%	
		件数(件)	13	21	
		診療単価(円)	29,830	24,534	
		日数/件数(日/件)	12.9	23.7	
5	精神及び行動の障害	日数(日)	1,351	1,233	17.2%
		縦割合(%)	35.4%	15.2%	
		件数(件)	48	43	
		診療単価(円)	11,887	11,646	
		日数/件数(日/件)	28.1	28.7	
6	神経系の疾患	日数(日)	162	350	5.9%
		縦割合(%)	4.2%	4.3%	
		件数(件)	7	16	
		診療単価(円)	20,218	28,650	
		日数/件数(日/件)	23.1	21.9	
7	眼及び付属器の疾患	日数(日)	136	78	0.7%
		縦割合(%)	3.6%	1.0%	
		件数(件)	11	10	
		診療単価(円)	41,758	38,785	
		日数/件数(日/件)	12.4	7.8	
8	耳及び乳様突起の疾患	日数(日)	0	0	0.2%
		縦割合(%)	0.0%	0.0%	
		件数(件)	0	0	
		診療単価(円)			
		日数/件数(日/件)			
9	循環器系の疾患(心疾患)	日数(日)	127	778	
		縦割合(%)	3.3%	9.6%	
		件数(件)	19	62	
		診療単価(円)	60,890	49,924	
	循環器系の疾患(脳血管疾患)	日数(日)	154	658	
		縦割合(%)	4.0%	8.1%	
		件数(件)	9	36	
		診療単価(円)	36,875	27,259	
	循環器系の疾患(その他)	日数(日)	222	184	
		縦割合(%)	5.8%	2.3%	
		件数(件)	11	12	
		診療単価(円)	35,926	104,878	
		日数/件数(日/件)	20.2	15.3	
循環器系の疾患の合計	日数(日)	503	1,620	21.2%	
	縦割合(%)	13.2%	20.0%		
	件数(件)	39	110		
	診療単価(円)	42,520	46,960		
10	呼吸器系の疾患	日数(日)	22	1,109	6.4%
		縦割合(%)	0.6%	13.7%	
		件数(件)	8	61	
		診療単価(円)	44,051	33,688	
		日数/件数(日/件)	2.8	18.2	

資料:平成22年5月の国保・後期高齢者レセプト集計による。

\*縦割合とは、医療機関内の全延べ診療日数を当該疾患の延べ診療日数で割った割合である。

凡例  
 国保縦割合≧後期縦割合  
 後期縦割合≧国保縦割合

退院時における施設別（介護保険施設等）の入所実績（医療相談室より）

[単位:人]

施設分類（大分類）	2008年	2009年	2010年
病院・クリニック	76	54	55
介護老人保健施設	36	40	38
特別養護老人ホーム	7	3	2
グループホーム	3	1	1
有料老人ホーム	5	10	11
短期入所生活介護（ショートステイ）	8	6	6
計	135	114	113

## 【各施設の内訳】

病院・クリニック	2008年	2009年	2010年
石川病院（武豊町）	15	11	13
渡辺病院（美浜町）	9	10	16
杉石病院（武豊町）	13	4	4
知多リハビリテーション病院（半田市）	6	9	2
結生クリニック（半田市）	5	2	1
平病院（知多市）	5	0	1
小島病院（東海市）	2	3	3
大府病院（東浦町）	2	1	1
知多サザンクリニック（知多市）	0	0	2
南知多病院（南知多町）	0	1	1
その他（死亡退院を含む）	19	13	11
計	76	54	55

介護老人保健施設	2008年	2009年	2010年
さざんかの丘（常滑市）	10	19	15
老健榊原（武豊町）	4	4	4
メディコ阿久比（阿久比町）	8	4	8
サンバーデン（美浜町）	5	6	5
知多苑（知多市）	3	1	2
その他（死亡退院を含む）	6	6	4
計	36	40	38

特別養護老人ホーム	2008年	2009年	2010年
むらさき野苑（常滑市）	1	2	1
しろやま（常滑市）	3	0	0
その他（死亡退院を含む）	3	1	1
計	7	3	2

グループホーム	2008年	2009年	2010年
愛の家グループホーム常滑大谷（常滑市）	-	-	0
愛の家グループホームとこなめ（常滑市）	1	0	0
愛の家グループホーム常滑社辺（常滑市）	0	0	0
むらさき野苑前山ホームらく楽（常滑市）	0	1	0
その他（死亡退院を含む）	2	0	1
計	3	1	1

有料老人ホーム	2008年	2009年	2010年
サンハートライフ常滑（常滑市）	0	2	0
セントレアライフ常滑（常滑市）	2	1	0
セントレアライフ武豊（武豊町）	1	0	1
株式会社maman（半田市）	1	2	1
はびね知多北部（東海市）	0	1	0
エスケア半田（半田市）	1	0	1
エスケア阿久比（阿久比町）	0	0	4
その他（死亡退院を含む）	0	4	4
計	5	10	11

短期入所生活介護（ショートステイ）	2008年	2009年	2010年
むらさき野苑（常滑市）	2	2	1
しろやま（常滑市）	0	2	1
タキタシニアプラザ（常滑市）	1	0	0
海樫の里（常滑市）	0	1	2
その他（死亡退院を含む）	5	1	2
計	8	6	6

【既入所者】

退院時における施設別（介護保険施設等）の入所実績【H22.5～H23.3まで】（地域連携室より）

[単位:人]

施設分類	施設名称	入院計 (a)	aのうち、死亡又は他病院へ	aのうち、入院前施設へ再入所
介護老人保健施設	さざんかの丘（常滑市）	7	3	4
	メディコ阿久比（阿久比町）	5	0	5
	ゆうゆうの里（半田市）	1	0	1
特別養護老人ホーム	しろやま（常滑市）	27	6	21
	むらさき野苑（常滑市）	16	2	14
	知多（知多市）	2	0	2
	一期一会（阿久比町）	1	0	1
グループホーム	愛の家（常滑市）	3	0	3
有料老人ホーム	サンハートライフ常滑（常滑市）	5	1	4
	セントレアライフ常滑（常滑市）	4	0	4
養護老人ホーム	しろやま（常滑市）	4	0	4
計		75	12	63

## 愛知県下の女性外来開設医療機関

医療機関	病床数	コンセプト	ホームページ上の公表診療科	診療時間	医師数	備考
春日井市民病院	一般病床550床、感染症棟6床	女性が気軽に相談できるように、内科の女性医師が体と心の相談に対して、十分な問診を行い診療を行う女性専用外来を開設。	女性外来	毎週木曜日午後1時～午後4時(予約制)	1名配置	この女性専用外来は完全予約制で、必要に応じて専門医を紹介するなど、適切な医療を提供している。
独立行政法人労働者健康福祉機構 中部ろうさい病院	一般病床621床	働く女性が抱える身体・精神面の問題に配慮して、内科や産婦人科などの横断的連携による女性医療スタッフのみで構成された、性差によるプライバシーを保護した症状を限定しない総合診療科である「働く女性専門外来」を開設している。	女性総合外来 (内科系診療科)	毎週月曜日と水曜日午前8時15分～11時30分(予約制)	1名づつの配置で、合計2名	
名古屋市立大学病院	一般病床772床、精神科病床36床	女性が気軽に受診し、相談できるよう、初回の診察を女性医師が担当しております。その後、適切な専門医や関連施設への紹介及び案内などを行っている。	女性外来			女性外来の診察は、初回1回のみ。女性外来としての特別な診察枠を設置していない。女性医師が担当する通常の外来診察枠の中で対応している。初回の診察後、適切な専門医や関連施設への紹介及び案内などを行う。紹介先の医師が、女性医師でない場合もある。
一宮市立市民病院	584床(一般病床560床、結核病床18床、感染症病床6床)	女性が抱える特有の悩みに対して、診療等の相談を伺う場とし、女性医師による女性専用外来を開設している。女性の内科医師とスタッフがサポートする。	女性専用外来	第2, 3木曜日 午後1時30分～2時30分、完全予約制(電話または総合窓口申込みによる)	女性医師1名配置	予約受付時間 平日 午後1時～5時





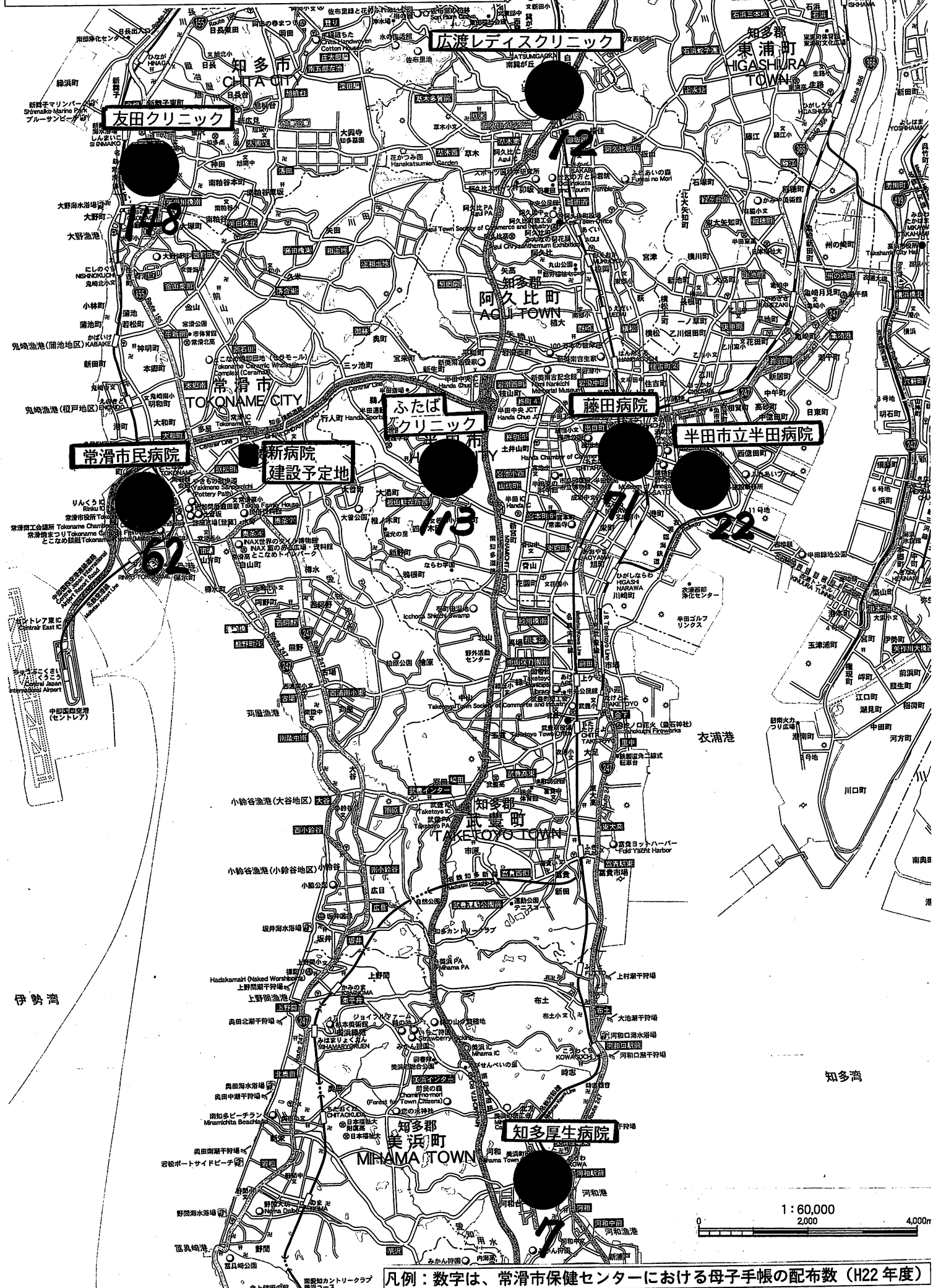
・女性患者専用の動線とエリアを確保するため、一般の患者動線となるべく交錯しないよう外来の一角に集約する等の工夫をする。



- |         |   |                                  |
|---------|---|----------------------------------|
| 1 総合案内  | 7 医療支援総合サービスセンター<br>[診療支援部・医療連携部]                     | 12 受付<br>[脳神経外科・神経内科・脳卒中センター]    |
| 2 再来受付  | 8 心臓血管病センター受付<br>[循環器内科・心臓血管外科・血管外科]                  | 13 受付<br>[看護ケア外来・中央処置室・採血室・検尿室]  |
| 3 新患受付  | 9 心電図・心エコー検査受付<br>[心電図・トレッドミル・ホルター心電図<br>心エコー・軽食道エコー] | 14 受付<br>[総合内科・血液内科・糖尿病内科・呼吸器内科] |
| 4 会計受付  | 10 受付 [眼科]  | 15 受付<br>[消化器内科・外科・整形外科]         |
| 5 会計    | 11 受付<br>[皮膚科・形成外科・耳鼻咽喉科・頭頸部外科]                       | 16 受付<br>[乳腺外科・婦人科]              |
| 6 入退院受付 |   | 17 内視鏡センター受付                     |

引用図面:財団法人 平成紫川会 小倉記念病院 2Fフロア図面  
(注)小倉記念病院 2Fフロア図面をもとにイメージで待合やパウダールームの写真を掲載しており、小倉記念病院の待合やパウダールームの写真ではありません。

# 産婦人科マップ (常滑市民の主な分娩病院)



凡例：数字は、常滑市保健センターにおける母子手帳の配布数（H22年度）



# 24万人医療圏住民を 対象といたします。

大分県 中津市・宇佐市・豊後高田市  
福岡県 吉富町・上毛町・豊前市・築上町



※平成24年秋の開院に向けて工事中です。



中津市民病院は、24万人医療圏における中核医療機関です。「中津市民病院債」はその圏域住民の皆様から直接建設資金を公募することで、中津市民病院の施策に参画していただくことを目的としています。

## 応募期間

平成23年8月18日(木)～8月25日(木)

※当日消印有効

※応募はハガキで1人1通に限ります。

※応募者多数の場合は、厳正な抽選により購入者を決定いたします。

**公開抽選日** 平成23年8月30日(火)午後1時～

**場 所** 中津市役所4階研修室

**販売期間** 平成23年9月6日(火)～9月12日(月)

購入キャンセル等により残額が生じた場合は  
9月16日(金)～22日(木)に2次販売を行います。

**発行日** 平成23年9月28日(水)

**発行額** 4億円

**取扱金融機関** 大分銀行(中津市・宇佐市・豊後高田市内  
各支店・出張所、及び豊前支店)

**利率決定日** 平成23年8月12日(金)

**利 率** 直近の国債を基準として、0.1%程度の上乗せを予定

# 24万人の医療 中津市民病院債



## 発行条件

- ①正式名称／中津市平成23年度第1回公募公債
- ②発行総額／4億円
- ③対象事業／中津市民病院建設事業
- ④発行日／平成23年9月28日
- ⑤利率／直近5年物国債の利回りに0.1%程度上乗せして決定する予定です。  
8月12日に決定後、中津市ホームページ等に掲載するほか、中津市役所、取扱金融機関でもお知らせします。
- ⑥期間／5年満期一括償還
- ⑦償還日／平成28年9月28日
- ⑧発行価格／額面100円につき100円

## 5年満期、利息は年2回

「中津市民病院債」は5年満期です。  
利率は確定利率で、年2回(3月28日、9月28日)利息が受け取れます。

## 10万円から購入いただけます

「中津市民病院債」は、10万円単位で、お一人様10万円から最高500万円まで購入できます。

## 応募いただける方

- ・24万人医療圏に在住、在勤する20歳以上(生年月日が平成3年8月17日以前)の個人。
- ・24万人医療圏に営業拠点がある法人・団体等。  
※24万人医療圏とは、大分県 中津市、宇佐市、豊後高田市、福岡県 吉富町、上毛町、豊前市、築上町です。

## 満期前換金について

満期日(償還期日)前に換金の必要が生じた場合は、その時の債券相場によって取扱金融機関で買い取りをします。なお、売却価格については、取扱金融機関にお問い合わせください。「中津市民病院債」の価格は市場の実勢により毎日変動するので、売却の時期によっては購入時の価格を下回り損失を被る恐れがあります。満期までお持ちいただければ償還日には元金が全額受け取れますから、満期まで保有されることをお勧めいたします。

## 振替債扱いで安心・便利です

株式会社証券保管振替機構の振替債とさせていただきます。万が一の盗難や火災等による紛失の恐れがなく、利子や元金が指定口座に自動的に振り込まれますので便利です。  
(元金金の受け取りは大分銀行となっています。)

## 応募要領

〈ハガキ 表面〉

50円 切手	〒871-8501
中津市役所財政課 行	中津市豊田町14-3

〈ハガキ 裏面〉

- ①購入希望金額〇〇〇万円
- ②郵便番号・住所
- ③氏名(フリガナ)  
(法人の場合は法人名)
- ④生年月日
- ⑤電話番号
- ⑥購入予定店  
(大分銀行圏内支店・出張所名)
- ⑦圏域内の勤務先等  
※住所が圏域外の方のみ

### 【応募上の注意】

- ・大分銀行の圏域内支店・出張所は、中津市、宇佐市、豊後高田市内の支店・出張所、及び豊前支店です。

以下の場合には、お申込は無効になります。

- ・購入対象者に該当しない場合。
- ・購入金額が10万円単位でない場合。また、500万円を超える場合。
- ・応募ハガキに記入漏れ等がある場合。
- ・1人が複数応募されている場合。
- ・期間内に購入手続きをしていただけない場合。

お申し込みいただきましたハガキ及び記載内容については、公募公債発行事務以外には使用いたしません。

### 【抽選結果・当選者の購入手続】

- 抽選結果の発送／平成23年9月1日発送予定
- 当選者の購入手続／当選者は当選通知書を持参のうえ、大分銀行の圏域内支店及び出張所で手続きをしていただきます。(代理人手続不可)

※銀行窓口での購入手続の際に年収・財産状況等についてのアンケートにお答えいただくことになります。金融商品取引法に基づいて行われるものですので、あらかじめご了承ください。

### 【持参するもの】

- ①当選通知書
- ②普通預金通帳(大分銀行にて預金口座を開設済の場合)
- ③債券お預かり通帳(大分銀行にて債券口座を開設済の場合)
- ④印鑑(預金および債券口座を開設済の場合はその届出印)
- ⑤本人確認書類の原本(運転免許証、保険証等)  
マル優、特別マル優制度を利用する人は確認資料(年金証書など)
- ⑥購入資金(預金払戻請求書・現金)

お問い合わせ先

■中津市役所財政課財政係

TEL0979-22-1111(233) 担当 田中

中津市ホームページURL <http://www.city-nakatsu.jp/>  
財政課メールアドレス [zaisei@city.nakatsu.lg.jp](mailto:zaisei@city.nakatsu.lg.jp)

■大分銀行(中津市・宇佐市・豊後高田市各支店・出張所、及び豊前支店)

## 愛知県内の公立病院における手術件数

単位：件

病院\項目	手術室数	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	1日当たり	1室当たり
春日井市民病院	10	4,025	3,951	3,981	3,895	4,073	4,170	4,299	4,188	16.7	407.3
あま市民病院	3	723	593	533	534	445	171	177	162	1.7	139.1
西尾市民病院	7	2,735	2,841	2,742	2,689	2,651	2,637	2,736	2,799	11.2	389.8
小牧市民病院	10	5,525	5,542	5,665	5,224	5,330	5,339	5,489	5,577	22.4	546.1
一宮市立病院今伊勢分院	1	88	130	133	51					0.4	100.5
新城市民病院	6	1,567	1,249	1,230	1,139	948	902	925	844	4.5	183.4
津島市民病院	5	1,681	1,785	1,926	1,835	1,548	1,575	1,789	1,994	7.2	353.3
公立陶生病院	10	3,531	3,564	7,398	7,638	7,624	7,343	7,807	7,952	27.1	660.7
豊川市民病院	7	2,520	2,582	2,656	2,915	3,168	2,964	2,832	2,742	11.5	399.6
蒲郡市民病院	8	2,144	2,191	2,124	1,815	1,830	1,488	1,713	1,711	7.7	234.6
常滑市民病院	6	1,302	1,206	1,229	1,287	1,335	1,260	1,033	1,040	5.0	201.9
一宮市民病院	8	3,764	3,516	3,851	4,207	4,178	4,145	4,039	4,795	16.7	507.7
一宮市立尾西市民病院	2	417	373	400	228					1.5	177.3
豊橋市民病院	13	6,367	6,656	6,604	6,950	6,928	7,040	7,035	6,911	27.9	524.0
東海市民病院	4	881	893	886	703	675	864	960	971	3.5	213.5
半田市立半田病院	9	3,296	3,330	3,533	3,623	3,537	3,625	3,665	3,587	14.5	391.6
知多市民病院	5	1,411	1,362	1,123	1,204	1,336	1,173	1,117	1,062	5.0	244.7
岡崎市民病院	12	5,052	4,827	5,012	4,978	4,900	5,305	5,437	5,484	21.0	427.0
稲沢市民病院	5	2,119	1,821	1,732	1,532	1,375	1,392	1,358	1,228	6.4	313.9
高浜市民病院	2	449	368	449	188					1.5	181.8
碧南市民病院	5	1,973	1,996	1,865	1,831	1,618	1,485	1,589	1,856	7.3	355.3
一宮市立木曾川市民病院	2	231	258	259	252				131	1.2	141.4
みよし市民病院	2	187	140	191	191	175	184	232	254	0.8	97.1
診療日数		246	243	244	245	245	243	242	243		

第3回資料7-2

常滑市民病院における診療科別の手術件数

単位：件

科\項目	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	1日当たり
内科	0	0	0	0	1	2	8	18	0.01
外科	370	325	362	381	403	371	402	431	1.56
脳神経外科	78	47	37	37	36	18	5	67	0.17
整形外科	329	299	309	321	313	272	182	22	1.05
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
産婦人科	116	87	92	107	106	76	17	35	0.33
皮膚科	36	45	24	19	16	9	11	13	0.09
泌尿器科	40	98	109	126	149	120	119	142	0.46
眼科	143	129	121	124	134	227	141	171	0.61
耳鼻いんこう科	106	106	115	102	107	110	113	98	0.44
歯科口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
腎臓内科	84	70	60	70	70	48	35	43	0.25
1日当たり	5.29	4.96	5.04	5.25	5.45	5.16	4.27	4.28	4.96
眼科（光凝固）	171	267	201	183	190	127	131	97	0.70
診療日数	246	243	244	245	245	243	242	243	